



8月15日(木)、飯網中学校講堂にて成人式が開催されました。
総勢82名もの新成人が集まり、大人への第一歩を踏み出しました。

photo 公民館

特集

時代とともに変わっていくもの、
変わらないもの～令和元年、飯網町
の夏の風景を追いかけてみました。

主な掲載記事

- 令和元年、飯網町の夏 2～5
- おじゃまします・ど〜こだ!? 6
- いづな歴史紀行・あっちこっちこの町 7
- 公民館ダイアリー 8～10
- アルバムからこんにちは・さんぽ道 11
- はぐくむ 12



自分だけの獅子頭が出来たよ。さあ!祭の始まりだ! (未来ラボ)

令和元年飯綱町の夏

平成から令和へ。

時代とともに変わっていくもの、変わらないもの様々ですが、
飯綱町の夏の風景を追いかけてみました。

編集委員 高橋 弘之、天野 奈津美、飯田 安彦、近藤 りえ子

7月20日(土)・21日(日)には、むれ温泉天狗の館及び霊仙寺湖周辺で「いいづな東高原キッズフェスティバル2019」が開催されました。天候が心配されたものの2日間で約2000人の来場者で賑わいました。主催したオーガニックリゾート株式会社寺島英一社長は「平成18年、当時の飯綱町長からお話があり、むれ温泉天狗の館などの経営を引き受けました。みなさんご存知の落語会は平成21年から毎月開催していますが、この8月で140回を迎えました。最近は100人以上のお客様にお集まりいただいています。でも、『温泉』『落語』ですから年配の方がほとんどなんですよね。私自身子どもが大好きですし、子どもが楽しめるイベントを開催できないものかと就任当時から考えていました。そして今回開催することができました」。

実際の企画運営にあたった天狗の館の額田支配人は「私は昨年4月に支配人を拝命しました。寺島社長にはその時から『子どもたちが楽しめるイベントを企画してください』と言われていました。そこで、長野市内のイベント会社に出掛け、イベントにも出店するなどしてノウハウを学んできました。天狗の館の立地を生かし、自然の中で親子

で楽しめるイベントを目指しました。また、町と連携して地域の方々にもボランティアで参加していただき、地元の方長さんにも大変お世話になりました。初めてイベントです。皆さんに知ってもらおうと飯綱町はもとより近隣の小学校にもチラシを配りました。中野市では小学校を回り、自分でチラシを配ってきました」。

者、農業法人従業員など約70名で構成されています。商業施設や温泉施設にブースを設けたり、イベントに出店したり銀座マルシェにも進出しているそうです。

飯田編集委員は「知り合いからの情報提供で知ったので、子ども3人を連れて出掛けました。子どもが喜びそうな射的やわたあめのコーナ

子どもたちが楽しめる イベントをみんなで考えました



何が出来るかな?先生よろしくお願いします。(キッズフェス)

今回イベントブースに出店した『Nj☆北信 農業女子』は、農業をしている若い女性のネットワークを作ろうと平成27年7月に発足したグループで、農家のお嫁さん、後継ぎ、新規就農

れました。天野さんは「ボランティアスタッフを含め、地元の人たちもたくさん来てくれました。久々に天狗の館に来たよ」という声も多かったのです。地元にはこんなに景色がきれいで多世代が楽しめる素敵な場所があるんだということとを再認識していただける良い機会だったと思います。これから地元の皆さんと一緒にイベントを通して町を盛り上げていきたいなと思っています」と語った。

の皆さんがもつといるともつと盛り上がれそうです。来年に期待します」。

最後に額田支配人は「今年は5月の10連休以降、観光業界は停滞気味でしたが、このイベントを契機に向上きになるよう頑張ります。また、飯綱町ではいろいろなイベントが開催されているので連携できたらいいですね」と語った。来年以降、さらに大きなイベントとなるよう期待します。



綿あめおいしいよ〜 (キッズフェス)

あなたはこの西小から

どんな未来が見えますか？

7月27日(土)から8月4日(日)まで旧牟礼西小学校では「つくろう！あそぼう！未来のこどもラボ」が開催されました。

主催者である実行委員会小林勝彦会長は「昨年に続き2回目の『未来のこどもラボ』が開催できました。私は美術専門学校長であると同時に地元で酒屋を営んでいます。が、昨年母校である牟礼西小学校が閉校となったことは大



キレイに塗れるかな？(未来ラボ)

だるうなどと、地域の人とは違う視点で見ることができたと思うのです。そんな学校が閉校になり、ただ廃校になるのは寂しいと感じていました。そして、夏休みのひと時だけでも子どもたちが楽しめることを体験する居場所づくりができたかと考えました。西村さんは近所に住んでいる小林さんや、子ども向けプログラミング講師をしている牟礼在住の宮

原美佳さんに声を掛け、このイベントがスタートしました。宮原さんは「昨年、声を掛けていただき、町のプレゼンで要望したらタブレットを10台購入して貰えました。それは中学校でも有効に活用されているようで嬉しく思います」とのことです。このイベントでは、保育園から小学生ぐらいの子どもたちがこのタブレットでViscuit(ビスケット)というアプリを使い絵本を作っています。いとも簡単にできるので驚きました。作った絵本は保護者のスマホにデータ転送するとともにカラープリントして絵本を作り、持ち帰ることができるのです。

今年も地元野村上地区の友和会による獅子舞でスタートしました。初日は越ちひろさんを迎えての参加型アートです。これは、誰でも自由に参加して指定されたペイントを完成し、翌日以降は来場者が記念写真を撮っていました。「かえっこバザール」は遊ばなくなったおもちゃを持ってきて交換できる通貨「カエルポイント」にかえて、おも

忘れず開封しようぜ！

芋川公民館では8月4日(日)に「ポテトフェスティバル」を開催し、約300人の住民が集まりました。スマイル寺澤さんによるマジックショー、射的や宝釣りなどの子ども向けイベン



皆さん! 30年後に会いましょう!
(ポテトフェスティバル)

川防災センターの片隅に埋めました。予定では約30年後に開封する予定です。はたして忘れずに開封できるでしょうか？その時をお楽しみに。

(飯田安彦)

ちゃをかえっこする遊びです。おもちゃが無くてでもワークショップに参加することで「カエルポイント」がもらえます。ワークショップは段ボール獅子づくり、しまんと新聞バッグづくり、コンビニ販売体験、大工さん体験などが体験できるものです。小林会長はオープニングで「小学校閉校で一つの時代が終わりました。そして新しい時代が始まるのは今に始まったことではありません。私たちはそのつなぎ役です。『あなたはこの西小からどんな未来が見えますか？』住民の方々が何かを感じるきっかけになれば良いと思います。このイベントは町内、町外から参加した多くのボランティアが運営していました。放送は西小放送委員会だった。中学生が中心となっていました。来年は私もこのイベントに参加して何かを感じられれば良いなと思いました。

8月9日(金)には「第1回牟礼駅前夏祭り」が開催され、牟礼駅前通りはすれ違うのも困難なほどの人出で賑わいました。夏祭りについて実行委員の方が次のように話してくださいました。

昨年までは岩崎観音の夏祭りとしてお馴染みの夏祭りですが、今年から飯綱町観光協会、栄町区、商栄会で実行委員会を組織して開催することとなりました。

倉井浮石地籍にある円通院は、江戸時代より「岩崎の観音様」として親しまれ、8月9日のご本尊御開帳に



夜店も大賑わい(牟礼駅前夏祭り)

ところが、やめることを表明したら、ぜひ存続をと切望されました。幸いにして、行政からの応援や新たな実行委員会が組織できたので今後も頑張っていきたいと思えます。

実際に開催されたお祭りは昨年までと同様で、子どもたちの笑顔が溢れていました。たとえ名前や運営主体が変わっても子どもたちの大切な思い出になって欲しいという思いがあれば、未来もずっと続いていくのではないでしょうか? かつて子どもだった私たちが、今、夏祭りの運営に興味を持っているように。

「好きなきことを仕事にしていくママ」から学び、多様な働き方の提供や情報を発信し、このイベントを通して、ママたちが新たな「自分らしさ」を見つけ、働くママを応援する催しです。

いかがでしたか。飯綱町の夏のイベントを追いかけてみたいと思いますが、それぞれに主催者の思いが詰まった素晴らしいイベントだったと思えます。取材を通して感じたキーワードは「子ども」と「手作り」でした。子どもが楽しく過ごせる場所は、大人も楽しいものだと思います。来年は皆さんも見に行ってくださいね、一緒にイベントを作ってみようじゃありませんか。

子どもたちの笑顔溢れる手作りの祭

「てです」と言ってくれ

が「仕事柄日本中いろいろなお祭りに呼ばれ、たくさんのお祭りを見たと四万八千日(約132年!)分お参りしたというご利益がある観音様といわれています。境内には露店が連なり賑わってききました。深沢商店街や栄町商店街がお祭りを支えてきました。が、時代とともに商店も減少し平成が終わるのを機に昨年を最後にしようと思えました。



たくさんの起業家ママさんが集まりました(iママフェスタ)

自分らしい働き方を見つけ それを実現しよう!

8月10日(土)には旧牟礼西小学校で飯綱町及び飯綱町教育委員会主催の「iママフェスタ」が開催されました。これは、子育て中のママたちが、今よりもっと自分らしい働き方を見つけて実現できるような「好きなきことを仕事にしていくママ」から学び、多様な働き方の提供や情報を発信し、このイベントを通して、ママたちが新たな「自分らしさ」を見つけ、働くママを応援する催しです。

運営にあたった株式会社ママルife代表取締役の木村真央さんは「今年で3回目を迎えたiママフェスタです。このイベントでは全国から起業したママたちがブースを開いているので、飯綱町のママ

おじゃま
しまあ

ルワンダ語で「こんにちは」は 「ムラーホ」です

佐野 美和子さん（福井団地）



虐殺記念館の前でマリールイズさんと佐野さん

今回はルワンダで貴重な体験をされた佐野さんにお話を伺いました。（平井）

「アフリカへボランティアに行く！」そんな思いで出掛けて行ったルワンダでした。それらしいことは全くと言っていいほど、できずに終えたのですが、出会いと気付きは大きなものでした。

私の滞在を受け入れてくれたのはマリールイズさん（53歳女性）。ルワンダ人でありながら日本語を話せるのは、研修生として福島県に10ヶ月滞在したことがあったから。

その帰国直後の1994年4月、ある事件を引き金にフツ族がツチ族を襲い、約100日間に80〜100万人

がの教育を考える会」を立ち

上げて首都キガリに学校を設立し、教育に関わる事業で奮闘の

日々を送っています。「3・11」

後は、自らの難民キャンプ経験から東日本の避難所訪問を始め

て、今もルワンダコーヒーを提

供しながら、被災者のお話に耳を傾ける活動も

継続中です。ルワンダでは、

自らの学校運営の他、地域のストリートチルド

が殺されたとされるルワンダの大虐殺がありました。それを奇跡的に生き延びた彼女は「自分が命を落とさずに済んだのは教育のおかげが大きい」と、2000年に「ルワン

デンや貧困に苦しむ村の支援に当たるなど、様々な活動に携わっていて、その現場に私も立ち会わせてもらいました。この時、子どもたちに手渡したのは『虹の鳥と子どもたち』という希望に溢れ、平和を中心に据えた絵本。25年前の現実がそこにあって、彼女の経験を聞くにつけて、彼女を守ることの大切さ、教育の重要性を痛感・再認識させられました。



絵本を受けとって喜ぶ子どもたち（ストリートチルドレンの支援施設にて）

これは、どこから撮った写真でしょう。

ヒント マニア向けです。がっくんわかるかな？

ど〜こだ!?

82号「ど〜こだ!？」答え

三水地区の県道沿いにあるJAながの営農センター建物です。水田と駐車車両の偶然生み出した景色でした。



いづな歴史紀行

Vol.83

真興寺の巡拝記念塔



夏川(旧牟礼西小学校の西側の集落)の真興寺の本堂前(石段脇)に元禄四年(1691)八月に建てられた「秩父西国坂

東供養塔」があります。これは、秩父三十四か所・西国三十三か所・板東三十三か所の百観音霊場を巡った記念として建てられたものです。
西国観音霊場の成立が最も古く(平安時代末期)、板東・秩父の霊場は西国三十三霊場をまねて作ら

れたものようです。三十三観音を巡礼すれば極楽往生ができるといわれていました。秩父の霊場も三十三か所でしたが、一か所増やすことで合計が百になることから、後に三十四か所としたようです(『霊場の事典』学研)。

秩父(現埼玉県)の霊場巡りの移動距離はおよそ100km。西国霊場巡りは和歌山の那智青岸渡寺をスタートに、その移動距離はおよそ1000km。板東霊場巡りは鎌倉を中心に関東の33寺院を巡り、その移動距離はおよそ1300kmになりました。それぞれ別の機会に巡ったとすると、夏川からの往復の距離が約2000kmになりますので、総移動距離は4400kmにもなります。極楽までの道は、そうたやすいものではなかったのです。

真興寺の境内には、このような巡拝塔が四基も建っています。中には百観音に加え、四国八十八か所をも巡った記念碑もあり信心の強さと健脚に驚かされます。

(いづな歴史ふれあい館長 小柳義男)

シリーズ人権ねがい

83

本校では、統合1年目の昨年度は、学級・学年の友だちだけでなく、いろいろな学年の友だちと接する機会を持てるよう、全校をいくつかのグループに分けて掃除や遊びを行う「縦割り活動」を進めてきました。統合2年目の今年度は、この「縦割り活動」を

学年の枠を超えて

年間通して行えるよう、年度当初に全校児童182名を12の縦割りグループに分け、5月より活動を進めています。現在の主な活動は、「縦割り清掃」です。縦割りグループごとに、

いろいろな掃除場所を分担して掃除をしています。6年生は最上級生ということもあり、自分たちの

縦割りグループ全体を見てくれています。また、学年が進むと、子どもたちは自覚を持ち、他の学年の子どもたちに掃除の仕方を教えたり、優しく声をかけをしたりしています。子どもたちは、年上の学年の姿を見て手本とし、あこがれや信頼も育っています。今後も、掃除だけでなく、遊びや交流を通して、関わりながらいろいろな考えや意見に触れていくことでしよう。

世の中には、様々な考えを持った方々がたくさん暮らしています。これからも、自分とは別の考えや思いを持った人たちと色々関わり合い、その中から視野を広げ、深いものの見方ができる人に育って欲しいと思います。

(三水小学校 人権福祉教育担当 柴田勝幸)



タイトル/金子すみれ

No.46

役目を終えた牟礼庁舎旧館

昭和11年に中郷村役場として完成した飯綱町牟礼庁舎旧館が、83年という長い現役生活にピリオドをうちました。

木骨コンクリート造で造られた旧館は近代主義(モダニズム)に基づくゼツエツシオンの様式で建築されました。西洋建築のような華やかさではなく、かといって日本建築のような奥ゆかしさでもなく、ゼツエツシ

オン様式特有の尊厳と温かみを感じられる建築物です。牟礼宿として栄えた日本古来の場所に近代的で実用的な役場が建てられた時、当時の中郷村の方々はとても誇らしく思えたのではないでしようか。

長い間、尊厳を保ちながら私たちの生活を支えてくれた旧舎に対して感謝をし、慣れ親しんだ景観を記憶にとどめておこうと思います。

(高橋瑞穂)



十字路の北西の角に堂々とした景観をもたらした

手に汗握る好試合!

— 第13回町民球技大会 —

7月7日(日)、第13回町民球技大会が開催されました。今年は天候にも恵まれ、ソフトボール、ソフトバレーボール、ふらばるるバレーボール、ゲートボールの4種目が無事に行われ、各分館白熱した試合が繰り広げられました。

第13回町民球技大会

各競技対戦結果

○ソフトボール

トップブロック

優 勝…高坂分館

準優勝…福井団地分館

3 位…上村分館

赤東分館

Aブロック

優 勝…普光寺分館

準優勝…中宿分館

3 位…野村上分館

横手分館

Bブロック

優 勝…米町分館

準優勝…芋川分館

3 位…西黒川分館

福井分館

○ソフトバレーボール

Aブロック

優 勝…赤東分館

準優勝…倉井分館

3 位…普光寺分館

福井団地分館

Bブロック

優 勝…芋川分館

準優勝…福井団地分館

3 位…西黒川分館

高坂分館

○ふらばるるバレーボール

Aブロック

優 勝…赤東分館

準優勝…福井団地分館

3 位…倉井分館

野村上分館

Bブロック

優 勝…米町分館

準優勝…平出分館

3 位…中宿分館

4 位…東黒川分館

ゲートボール

Bブロック

優 勝…北川分館

準優勝…小玉分館

3 位…平出分館

四ツ屋分館



「公民館報的視点にこだわる」をテーマに分科会を開催

長野県公民館関係者研修会が、6月29日(土)午前10時より、長野市柳原交流センター及び東部文化ホールにて開催されました。同日午後1時から、4つの分科会が行われ、右記テーマによる分科会では、館報「いづな」を題材に高橋編集長による話題提供発表、そしてグループ討議が行われました。飯綱町からは、平井副編集長、西村編集委員も参加して、活発な意見交換を行いました。

他市町村の方々からは、館報「いづな」を高く評価する声が多く、地域と館報が一体となった町の雰囲気や、称賛する意見や、館報「いづな」を読むと、地域を愛することがこういうことだと実感できるといった感想も寄せられました。全国公民館報コンクールで3年連続最優秀賞を受賞した当時も踏襲し、現在まで脈々と続く前向きな編集作業の素晴らしさを再認識した機会となりました。



夜のおはなし会

7月27日(土)に、おはなしの会による「夜のおはなし会」がありました。

最初に、30分間ちょっと怖いおはなしの世界を楽しみ、その後ドキドキ、ワクワクの度胸試しに挑戦しました。子ども心をくすぐる工夫がされており、ひきつける顔もみられましたが、終わった後は、参加賞のおもちゃや、おみくじの景品で盛り上がっていました。いつも子どもたちの心に届く「おはなし会」をしてくれる、おはなしの会の皆さん、ありがとうございました。



第8回水中運動会開催

いづなスポーツクラブより毎年恒例の水中運動会を開催します。楽しい種目を多数ご用意しておりますので、たくさん申し込みをお待ちしております。

日程 9月8日(日)午前9時30分～

場所 飯綱町三水B&G海洋センタープール

対象 町内在住の小学生(なお、小学生2年生以下は保護者同伴といたします)

申込締切 9月4日(水)まで

問合せ・申込先 飯綱町三水B&G海洋センター

TEL253-8951

第12回町民運動会開催

10月13日(日)、ふれあいパーク運動場で、第12回町民運動会を開催します。実行委員会では、皆が楽しめるプログラムを計画しています。スポーツの秋、ぜひ参加して一緒に盛り上がりましょう!



第5回飯綱町小学生駅伝競走大会開催

今年度も飯綱町小学生駅伝競走大会を開催します。現在、参加チームを募集しております。

日程 11月3日(日)・祝

場所 飯綱町民会館周辺

その他 選手6名、補欠2名の8名以内でチームを作り、10月11日(金)までに飯綱町三水B&G海洋センターまで申し込みをしてください。

問合せ 飯綱町三水B&G海洋センター

TEL253-8951



中学校図書館新着本

トップリーグ 相場英雄

鎌倉うずまき案内所 青山美智子

てんげんつう 畠中 恵

いけない 道尾秀介

童の神 今村翔吾

サヨナラの儀式 宮部みゆき

線は、僕を描く 砥上裕将

剣樹抄 冲方 丁

へぼ侍 坂上 泉

認められない 熊代 亨

安楽死を遂げた日本人 宮下洋一

文豪の凄い語彙力 山口謠司

二本国紀の副読本 百田尚樹

ドイツ人はなぜ、年290万円でも生活が豊かなのか 有本香織

令和の日本革命 田原総一郎

薄暮攻撃 松村益二

ハーバードの日本人論 佐藤智恵

いのちいっぱい 相田みつを

超高齢社会のリアル 鈴木隆雄

公民館図書新着本

一般図書

★プラスチック・フリー生活

シャマル・フランソワ・シニハ

服部雄一郎 訳



安価で手軽に手に入れられるプラスチック製品。そしてそれらのごみは世界的に問題となってきています。プラスチックが問題になっているのは、環境だけでなく健康を害する危険性があることです。プラスチック問題について、詳しく書かれており、また、代替え品を使った暮らし方のヒントも紹介されていますので参考にしてください。

その他新着本

○お江戸けもの医毛玉堂 泉 ゆたか

○老父よ帰れ 久坂部 羊

○傲慢と善良 辻村深月

○氷獄 海堂 尊

○我がが少女A 高村 薫

○將軍の子 佐藤巖太郎

○人生の終わり方も自分流 曾野綾子

○子どもの本のもつ力 清水真砂子

○70歳のたしなみ 坂東眞理子

○日航123便墜落の波紋 青山秀子

○死にゆく人の心に寄りそつ 玉置妙憂

○古地図で楽しむ信州 笹本正治

■児童図書・絵本

○ない! 名久井直子

○よるのいけ 松岡達英

○らくだ にごまりこ

○丘のうえのいっぽんの木に 今森光彦

○うみがめのあかちゃん 柿本幸造

○むしホテルとなぞのちかしつ きねかわいつか

○おろろんおろろん 石黒亜矢子

この他、随時新着図書が入っていますので、中学校図書館・公民館図書室へお出かけください。

夏の暑さより熱い戦い



7月15日(月・祝)、飯綱町スポーツ協会长杯小学生バレーボール大会が開催されました。男子会場は三水B&G海洋センター、女子会場は三水小学校体育館で近隣市町村より男女8チームずつ計16チームが参加し、それぞれの会場は夏の暑さにも負けないくらいの熱気でした。

男子優勝は「三水ジュニア」、女子準優勝は「いいづな」と飯綱町のチームも頑張って成績を残すことができました。

楽しくにぎやかにソフトボール



7月21日(日)、東北部スポーツ協会親善ソフトボール大会が飯綱町のふれあいパーク野球場において行われました。70代から20代前半と幅広い年齢の人たちが混ざっての大会で暑さにも負けず楽しそうに白球を追い、相手チームへの野次などはないものの、味方同士の茶々入れなどでにぎやかでした。

決勝戦・3位決定戦ともに最終回での逆転劇で試合も面白く、試合後の慰労会でも話が盛り上がったのではないかと思います。

スポーツ協会 試合結果

スポーツ協会长杯
小学生バレーボール大会

期日 7月15日(月)

会場 三水B&G体育館

男子

優勝 三水ジュニア

女子

準優勝 いいづな

令和元年度モルテン杯

長野県小学生ソフトバレーボール大会北信地区大会

期日 7月15日(月)

会場 須坂市北部体育館

交流の部 Eブロック

1位 牟礼っこファイターズ

交流の部 Fブロック

1位 いいづなキッズ

交流の部 Gブロック

1位 交流の部

優勝 飯綱ドリムズ

令和元年度信越リーグ戦

小学生バレーボール大会

期日 6月30日(日)

会場 信濃町総合体育館

優勝 いいづな

第54回飯山市剣道大会

期日 7月14日(日)

会場 飯山市民体育館

優勝 飯綱剣道教室Aチーム

大会

期日 6月15日(土)

会場 三水ジュニア

優勝 三水ジュニア

大会

期日 6月15日(土)

会場 飯綱町屋内ゲートボール大会

期日 6月15日(土)

会場 飯綱町屋内ゲートボール大会

期日 6月16日(日)

会場 信濃町総合体育館

大会

期日 6月23日(日)

会場 信濃町総合体育館

大会

1位 いいづな

大人の部

第53回上水内支部ゲートボール大会

期日 6月15日(土)

会場 飯綱町屋内ゲートボール大会

優勝 飯綱町

個人戦 飯綱町(三水)

準優勝 飯綱町

個人戦 飯綱町

場 普光寺

準優勝 普光寺

3位 黒川

個人戦 黒川

準優勝 鈴木 駿

個人戦 シニア男子

準優勝 松井 信夫

個人戦 一般女子

優勝 三井 佑美

個人戦 シニア女子

優勝 矢島千恵子

個人戦 牛村 令子

準優勝 長崎きし子

個人戦 黒柳 正子

飯綱中学校サッカー部

この写真は1997年飯綱中学校生徒会誌のサッカー部の写真です。この時に指導していた先生は、わずか4年間の間に長野県ベスト16という偉業を達成しました。この時代は1992年



に日本プロサッカー、Jリーグが発足しました。1996年にはアトラントオリンピックに28年ぶりに日本代表が、絶対的なトップチーム、ブラジルに1対0で勝利したことは「マイアミの奇跡」と、今でも語り継がれています。そして飯綱町でもこの当時中学でサッカーをしていた選手が大人（おじさん）になった今も、飯綱町でサッカーをしたり、中学、小学の子どもたちの指導にあっています。残念ながら飯綱中学校のサッカー部は無くなってしまいました。FCイヅナU-15の形で地域のサッカーチームとして活動しています。楽しかったからこそいつまでも続けることの出来るスポーツ、一度離れていてもまたやれるスポーツ、そんなスポーツ活動は絶えることなく色々な形で続いています。

(速水)

「俳句」

(飯綱俳友会)

梅雨空に期待を込めて下駄放り

富岡 隼修

葛切りや人みな口を尖らせり

日野 秀静

頬破り脱ぎて若葉の志賀の峰

高野 修

時忘れ眠りこけたる昼寝かな

荒川 しげの

葛切りや京の香のせて届きけり

東 奈々子

句作りの雨が友なり紫陽花忌

仲俣 一重

手間かけて熟れたるトマト明日採る

清澤 今朝勝

背なの荷の肩にくひ込む真炎天

前野 泉

京の山ぬくもる旅の葛切りで

寺島 美恵子

競りに発つ子山羊の背なに夏の風

名古 どの

「短歌」

遠き夏蚊帳に螢を放しくれし

祖母思ひ出すいくとせ経つも

大川 富美子

ウリ、ナスビ迂闊にをりしを詫びながら

初取りトマトを供ふる朝

外山 吉恵

眠りしま、黄泉の国へと行きし夫

萎えたる足には遠すぎる道

佐藤 良江

「つばめさん」二度目の巣立ち無事終えて

今和の空へ飛び立ち行きし

金井 幸江

道人ほ

お役柄、人権の研修会に出席する機会が増えました。人権って聞くだけで、かた苦しくて難しい気がしません？でも、その人がその人らしく安心して過ごせる、って聞くとわかりやすいですよ。言葉の意味を理解することや大切だよねって言うことは簡単です。でも、現実には、身近な人や社会からの言葉や対応、待遇やらで、とても沢山の人が悩み苦しんでいることを学んでいます。自分が知らなかったことを多いいこと。積極的に差別してなくても「知らない」ことから発してしまう何気ない言葉が、誰かの心に深い傷を負わせているかもしれない。

(近藤)

～牟礼小学校作品紹介～



「ぼくのすきなもの」

久世 一輝さん(1年1組)



カラフルランタン「そらのよじす」
原田 莉衣奈さん(2年2組)



「窓辺で休んでいるカラフルペンギン」

竹内 彩乃さん(3年1組)



「令和」
佐藤瑞さん(4年1組)



「名前でアート」

原田 美哉さん(6年2組)

夏が来た
水でっぼうで
びしょぬれだ



5年1組
田中 皇乃